

# 救急活動と臨床推論セミナー



ファシリテーター

池上 敬一（日本医療教授システム学会 代表理事）

野田英一郎（福岡市民病院 救急科）

河村 宜克（山口大学病院 先進救急医療センター）

学習デザイナー

池上 敬一（日本医療教授システム学会 代表理事）

岡本 華枝（横浜創英大学）

**日時：2019年6月1日(土) 13:00～16:30**

**会場：川崎医科大学附属病院（岡山県倉敷市松島577）**

**対象：救急救命士、救急隊員、消防職員、医師、看護師**

**参加費：JSISH会員8,000円、非会員8,500円**

**定員：24名**

このセミナーでは、救急活動で使用する臨床推論ポケットカードを使いながら、シナリオを使ったメンタル・シミュレーションで臨床推論を生き生きと学びます。傷病者ストーリーを組み立てながら、救急活動の背景で機能する臨床推論の過程を意識し、頭の中のメンタル・シミュレーション能力「周囲の出来事や情報を知覚する機能」と「知覚情報を処理し判断と行動を選択する機能」をトレーニングします。

## 【事前・当日に配布する資料】

- ① 救急隊員のための伝わるファーストコール読本
- ② 救急活動で使用する臨床推論ポケットカード
- ③ 練習用シナリオ6事例と解説

## 【事前課題図書】

- ・スクリプトで学ぶ救急活動プロトコール—優れた台本に従えば自然にレベルアップできる画期的な学習法（真興交易医書出版部）、池上敬一
- ・救急活動シミュレーション学習—受講者と指導者、通信指令員のためのワークブック（真興交易医書出版部）、池上敬一、前田淳一